

JATA21-002

2021年4月28日

福田叙久理事、松田誠司理事、東良和理事が 観光関係功労者 国土交通大臣表彰 受賞

一般社団法人日本旅行業協会（本部；東京都千代田区 以下 JATA）の理事、福田叙久、松田誠司、東良和の3名が、令和3年度「観光関係功労者国土交通大臣表彰」を4月26日（月）付けで受賞いたしました。

この賞は、国土交通省が、観光関係の事業に長年に渡って貢献し、顕著な功績をあげた経営者や従業員を表彰するものです。本年は、旅行業関係11名（うち6名は添乗員）、ホテル業関係13名、旅館業関係14名、の合計38名が受賞しました。

受賞した3名の略歴や、受賞理由（実績）等は、以下の通りです。

尚、福田叙久は令和2年度表彰への申請ですが、授与が本年へ延期になったため、本年度申請者と合同での受賞となりました。

＜観光関係功労者国土交通大臣表彰を受賞した理事の「略歴」「受賞理由」及び「受賞コメント」＞

ふくだのぶひさ
＜福田叙久理事（令和2年度受賞）所属会社：株式会社アサヒトラベルインターナショナル＞

【略歴】昭和49年4月、株式会社アサヒトラベルインターナショナル入社。
平成5年営業第一部部長、平成18年に代表取締役社長、令和元年に取締役相談役に就任、現在に至る。平成21年より日本旅行業協会、監事、平成25年より同協会、理事。

【受賞理由】株式会社アサヒトラベルインターナショナル入社後、一貫して海外旅行・教育旅行に従事し、私立の中学高等学校のハワイ夏期セミナーを発展させた取り組みは、日本の海外教育旅行の草分けとなった。ワシントン大学の施設を利用した新しい形の海外研修体験プログラム、また、海外ホームステイプログラムの確立、海外からのインターンシップの受け入れを行うなど多数の実績があり、現在もなおその発展に尽力している。当協会においても平成21年より監事、平成26年には理事、研修試験委員長に就任し、教育・研修の制度を見直すなど各試験・研修の質の向上に努めた。また、令和元年度より JOTC 海外教育旅行部会長に就任するなど、旅行業の発展に多大な貢献をした。

【受賞コメント】

この度令和2年度の国土交通大臣表彰を受けることになりました。関係者皆様のご支援の賜物とお礼を申し上げます。身に余る賞を頂き、一層の精進をして参る所存です。只、観光業界の苦境を考えますと、喜んでばかりではいられない複雑な心境です。1974年に現在の会社に入社以来、様々な苦難にも遭遇して参りましたが、ここ迄出口の遠い状況は初めてで旅行屋人生の最後に凄いが待っていました。しかし、ここ迄の時間の経過の中で、我々は、ワクチンとPCR検査の証明書による国際交流の再開こそが感染防止と経済の両立の為必要だと言うことを学びました。一刻も早い国際交流の再開を祈念して受賞お礼の言葉とさせていただきます。



まっだせいじ
＜松田誠司理事（令和3年度受賞）所属会社：株式会社阪急交通社＞

【略歴】昭和52年4月、株式会社阪急交通社に入社。取締役執行役員九州営業本部長、取締役常務執行役員西日本営業本部長等を歴任し、平成26年代表取締役 取締役社長、令和2年に代表取締役 取締役会長に就任し現在に至る。平成26年より日本旅行業協会、理事に就任。

【受賞理由】株式会社阪急交通社に入社後、同社の主力ブランドである「トラピックス」をメジャーな位置まで押し上げ、特にシニア層に対しての認知と信頼を得るに至るまでに成長させ、多大な功績を残した。業界における広告モデルの変換や、コールセンターの体制確立を図り旅行業界の先駆的な役割を担った。協会においても平成26年に理事、海外旅行推進委員会副委員長、VW事業推進特別委員会副委員長に就任し、需要喚起策や海外旅行促進における諸課題解決に向けてリーダーシップを発揮。また、平成29年にアウトバウンド促進協議会アジア部会長に就任し、日タイ修好130周年ワーキンググループにて強力な指導力の基、深いテーマ性の研修旅行を5回実施（自らも参加）し成功に導いた。

【受賞コメント】

このたびは、このような大変名誉ある賞をいただきまして、誠に有難うございます。これもひとえに、阪急交通社を支えていただいているお客様・取引先様ならびに従業員や諸先輩方そしてJATA関係者の方々のお力添えの賜物であり、私には身に余る光栄にございます。受賞の重みをしっかりと受け止め、現在危機的な状況にある観光事業の復活とより一層の高みを目指し尽力して参りますので、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りたく、宜しくお願い申し上げます。



ひがしよしかず
＜東良和理事（令和3年度受賞）所属会社：沖縄ツーリスト株式会社＞

【略歴】昭和58年、日本航空株式会社入社、同社退社後、平成2年5月に米国コーネル大学ホテル経営学部大学院を卒業、同年6月、沖縄ツーリスト株式会社入社、平成16年、代表取締役社長、平成26年、代表取締役会長に就任、現在に至る。平成12年、日本旅行業協会運営役員、平成22年に同理事に就任。

【受賞理由】沖縄ツーリスト株式会社において、新宿支店長時代、優秀な旅行企画に授与される「ツアー・オブ・ザ・イヤー1994 グランプリ」を「パプアニューギニア・チャーター便特別企画」で受賞。両国間の懸け橋となり、その後の定期便化に貢献した。沖縄県の未来の観光を担う



子供たちのために小学校副教材「めんそーれ沖縄観光学習教材」の発刊に中心的に取り組み学校の先生たちとともに沖縄県観光教育研究会を立ち上げ会長に就任。小中高大での観光学習に注力してきた。国土交通大臣任命 VISIT JAPAN 大使、沖縄県観光審議会会長など数々の役職を務め沖縄の観光振興等に多大な貢献をした。当協会においても平成12年6月に運営役員に、平成22年には同協会の理事に就任。平成23年には同協会沖縄支部長として「新たなガイド制度創設の要請」（沖縄県地域限定通訳ガイド）や那覇空港国際線ターミナルの貸切りバス駐車場問題等に取り組むほか、沖縄県観光危機管理実行計画の副委員長として業界の立場から様々な提言を行っている。

【受賞コメント】

これまで長きに渡りご指導ご鞭撻をいただいた多くのお客様とお取引先様、そして働く仲間から感謝を申し上げます。旅行・観光産業がかつて経験したことのない深刻なコロナ禍の中での受賞は、複雑な思いもありますが、観光の復活なくして国内の地域経済は復活しないと考えています。これまで以上に、旅行・観光を通じた地域間、国家間の相互理解に貢献し、自然や文化を大切にしながら持続可能な経済活動・地域活性化に取り組んでいきたいと考えています。

お問い合わせ先

（一社）日本旅行業協会

広報室

桑名 TEL：03-3592-1244